

六中だより

文京区立第六中学校 校長 小椋 孝

http://www.bunkyo-tky.ed.jp/dairoku-jh/

【教育目標】〇責任を重んじる 〇学習に励む 〇健康なからだをつくる 〇美しい生活を求める

令和2年度「健康講話」の開催について



今年度は、11月26日(木)に
2016リオデジャネイロオリンピック・
バドミントン女子ダブルス金メダリスト
髙橋 礼華(たかはし あやか)さんを 講師としてお招きして開催します!

本校では、オリンピック・パラリンピック教育の一環として、アスリートの方から直接話を聞き、体験談等を通して「健康講話」を実施することで「オリンピック精神」や「スポーツ志向」、加えて「あきらめない心」「粘り強く努力を続ける力」について学ぶ機会をもつことにしています。

今年度は、東京都教育委員会「夢・未来プロジェクト」の指定を受けて、 2016 リオデジャネイロオリンピック・バドミントン女子ダブルス金メダリス トの 髙橋 礼華 さんを講師としてお招きし、開催することになりました。

昨年度の 2004 アテネオリンピック柔道男子 100kg 超級金メダリスト 鈴木桂治 さんに続くオリンピアンの貴重な話から、将来に向かって前向きに努力しようとする力の源を学んでほしいと考えています。

なお、感染症対策の関係上、学年ごとに開催する計画としています。参観を希望される保護者の方は、感染症対策 にご協力いただくとともに、それぞれお子様のいる学年の時間帯にお越しいただけますようお願い申し上げます。

【健康講話の概要】

1 日 時 令和2年11月26日(木) [第1学年] 9:45~10:30

[第2学年] 10:45~11:30

「第3学年] 11:45~12:40

2 会 場 文京区立第六中学校 アリーナ

3 内 容 ① 講師紹介 ② 模範演技 ③ 講話 ④ 質疑応答 ⑤ お礼の言葉 ※ 3年生は、これに大会マスコット「ミライトワ」との交流(10分間)が加わります。

4 お 願 い ・ 参観は、生徒と保護者の方に限らせていただきます。一般への公開はいたしません。

・ 「3密」を避けるとともに、感染症対策の徹底にご協力ください。

・ご自宅で検温等を行い、少しでも体調がすぐれない場合は参観をお控えください。

・上履き、靴を収納する袋、保護者証をご持参ください。

· 自転車等を駐車するスペースがございませんので、徒歩でご来校ください。

・ 玄関入口でサーモグラフィーによる体温チェックを実施しますのでご協力ください。

髙橋 礼華(たかはし あやか)さんの経歴

母の影響で6歳からバドミントンを始める。中学校から親元を離れ、聖ウルスラ学院英智中学校へ入学。高校時代に1年後輩の松友美佐紀選手とダブルスのペアを組み、インターハイでは団体、ダブルスでの2冠を達成。平成21 (2009) 年に日本ユニシスへ入社し、引き続き松友選手とのダブルスで着実に実績を積み上げ、ヨネックスオープン優勝、BWF スーパー シリーズファイナルズ優勝、そして平成28 (2016) 年のリオデジャネイロ・オリンピック競技大会では、日本のバドミントン史上初となるオリンピックでの金メダルを獲得するなど、数々の金字塔を打ち立てた。令和2 (2020) 年に現役を引退。

学習発表会 保護者アンケートより(追加分)

♦♦♦ 10月17日(土)午前「舞台の部」 ♦♦♦

【3年生】

- コロナ禍の中、練習も思いどおりにできなかったと思いますが、どの学年も上手に歌えていたと思います。 1 年生は初めてで緊張気味のようでしたが、 3 年生はクラス紹介も歌も楽しんでいたように思えます。素晴らしい広いホールでの合唱コンクールは、良い思い出になったと思いますが、やはり例年どおり課題曲も聴くことができたら…と考えてしまいます。どの学年も選曲で不公平感が感じられました(優勝クラスは選曲でだいたい決まっている?)。ブラスバンドが想像以上の完成度で、 3 年生は最後の演奏と聞き、胸にじーんと来るものがありました。
- 仕事で観ていません。
- コロナの感染リスクがある中、文京シビック大ホールで学習発表会(合唱)を開催していただき感謝しております。十分な練習機会は得られなかったでしょうに、最初の中学1年生の合唱からどのクラスも真剣に取り組めていた様子が伝わってきて感動しました。親になった自分自身の中学時代の合唱発表会もよく覚えているくらいですから、今日の大ホールでの発表会も子どもの記憶に残ると思います。
- アリーナでなくシビックでの発表経験は、子どもたちにとって貴重であったと思います。コロナ禍で悪いことばかりじゃないと感じました。シビックの使用を許可してくださった先生方、区の担当者に感謝します。音楽を鑑賞するにもとても良い環境でした。少し残念だったのは、時間の制約が大きかったため致し方ないとは思いますが、課題曲がなく吹奏楽部の演奏もコンパクトだったことです。コロナの年の3年生は、残念なことも多いですが、逆に他にはない良い思い出になってくれればと思います。

♦♦♦ 10月20日(火)午後「体育の部」 ♦♦♦

【3年生】

- このようなときに無理をして運動会をする必要があるのかと思いましたが、合唱コンと運動会を通して、仲間と協力して練習し、新しい学年が始まって以来、やっとクラスがまとまっていたように感じました。いつもと勝手が違う中での学習発表会で、先生方の気苦労も大変だったと思いますが、クラスターも発生せず無事終わり、子どもたちの楽しい思い出ができたことに感謝しています。ありがとうございました。
- 仕事で観ていません。
- 当日は伺えませんでしたが、子どもの帰ってきたときの様子や感想から、とても充実した経験ができたんだなと思います。HPなど、ネットにアップしていただけたら、ぜひ拝見したいと思います。